

ひらがな・漢字フラッシュカードについて

ひらがな・漢字が定着していないお子様向けのフラッシュカードです。

学校での学習や宿題だけでは、文字を覚えきれない子どもたちがいます。書き取り中心の学習を行うと、どうしても文字に触れる回数が少なくなるために、その時は憶えていても、すぐに忘れてしまうことが多いです。フラッシュカードを用いて、読みを先に覚えると、大体の形も覚えることとなるため、書く回数を少なくしても覚えることができます。

フラッシュカードに合わせて、声を出して読みます。声を出して読むことで、記憶力が向上するので、必ず声を出すようにしてください。読めるようになっても、フラッシュカードを繰り返すことによって、しっかりと書くことができるようになります。文字を覚えることが苦手なお子様は、学校で漢字を習う前に、フラッシュカードで読めるようにしておくことをお勧めします。

フラッシュカードでの学習は単調となるために、カード10枚程度に1枚、お子様の好きなイラストなどのカードを入れると効果が上がります。また、5～6周毎に、順番を変えたりして、新しい刺激を入れることをお勧めします。

漢字フラッシュカードは、本校で使用している東京書籍の国語の教科書の順番に並んでいます。とりあえず、直前の単元のところからスタートし、その部分を毎日繰り返すようにしてもかまいません。お子様に合わせて、量と順番を調整してください。

漢字学習は、覚えている漢字が多いほど、新出漢字を速く覚えることができるようになります。初めのうちは、効果が実感できないと思いますが、最低でも1週間に1度は覚えたい学年のフラッシュカードを全て読むことによって、1年後には、文字をほとんど覚えることができるようになります。

※ひらがなフラッシュカードに使用しているイラストは、「いらすとや」のHPから使用しています。フリー素材なので、使用するには問題ありませんが、イラストの加工等は、「いらすとや」のご利用規定に従ってください。

吹田市立津雲台小学校